

患者用クリニカルパス【鏡視下胆嚢摘出術を受けられる方へ】

月日						
経過	入院～手術前日	当日の手術前	当日手術後	術後1日目	2日目～4日目(退院)	
処置	お臍のケアや、必要時毛そりをします 	手術の前には ○浣腸をします  ○弾性ストッキングを着用し、術衣に着替えます ○手術前にトイレをすませておいて下さい ○義歯や指輪などは取りはずして下さい 手術室へ看護師と共に歩いて行きます	酸素吸入や心電図等のモニターを装着します	朝、酸素やモニターを外します 創の消毒をし、お腹のチューブを抜きます	※抜糸は7日目頃外来で行います	
内服点滴	昼食後に下剤を服用します 希望があれば寝る前に睡眠薬をお渡しします		点滴のチューブが入っています 抗生剤の点滴を投与します			
検査	手術前に必要な検査で、外来で済んでいない検査等があれば行います		血液検査・レントゲン検査をします  	血液検査をします 	血液検査をします 	
観察	身体計測や体温・血圧等を測ります		血圧等を定期的に測定します 創が痛む時は鎮痛剤を使用します 	経過に応じて創部の観察、ガーゼ交換を行います 		
食事	胆嚢食です 夕食以降は絶食です 水分は主治医の指示に従って下さい。 翌朝飲む経口補水液をお渡しします。	絶食です 		医師の指示により水分が飲めます 昼から胆嚢食(全粥)が出ます	昼から米飯になります 	
安静度	制限はありません 風邪をひかないよう体調を整えましょう 手術前夜はゆっくりと睡眠をとって下さい		翌日朝までベッド上安静です 横向きにはなれます 手足は自由に動かして下さい	翌朝から合併症予防のためがんばって歩きましょう 		
排泄	制限はありません 		翌朝まで尿の管を入れておきます 	朝、尿の管を抜きます トイレをお使いください		※入浴は抜糸の翌日から可能です
清潔	入浴できます (入浴日の設定があります。看護師におき下さい)		洗面やうがいはお手伝いします	体を拭くタオルをお渡しします 必要時看護師がお手伝いします		
説明その他	主治医・麻酔科医がご本人・ご家族に手術・麻酔について説明し、同意書にサインしていただきます 看護師が ・入院生活について ・手術前の準備や手術後の経過等について説明します(パンフレットをお渡しします)	手術室はA棟3階です ご家族の方は手術開始までにお越しください。 手術中は、手術室横の家族控室でお待ちください	医師から手術結果について説明します 看護師が手術後の注意事項等について、状況に合わせて説明します 	薬剤師から薬の説明があります 栄養士から栄養指導があります		退院です 外来受診等について説明します 

※病状・経過により、予定が変更になる場合があります。

京都第二赤十字病院 外科

※何かわからないこと、疑問に思われることがあれば、お聞きください。

※手術までにご準備下さい。 ①寝巻き(無ければ手術着貸し出します) ②T字帯 ③バスタオル ④吸い呑み(または曲がるストロー)